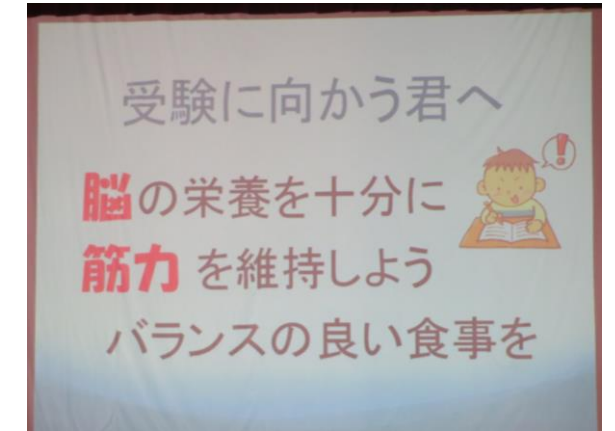


飯豊中学校 第3学年通信

NO. 36 R2. 11. 20(金)

文責：小林豊和

# 食育講話をお聞きしました。



## 慣れが一番怖いのです。

先週金曜日の放課後、進路相談室の黒板に落書きが書かれてありました。昨年度、その教室はカギがかけられていました。しかし、今年はその教室にあるピアノを弾きたい！という要望があったために、みんなを信用して開放することにしたという経緯があります。



しかし、ピアノを弾くために開放していた教室は、徐々にその目的以外の使用も見られるようになり、今回のような落書きが見られるようになりました。

そして、今週月曜日の朝。各担任の先生から、書いた人は私の所に来るよう呼びかけをしてもらいました。

その後、複数の人が私のところに断りにきました。

以下は、そのときに主なやりとりになります。

- ①生徒：私が落書きを書きました。すみませんでした。
- ②小林：断りに来てくれたことは素晴らしいことです。でも、そもそも何が問題だと思いますか？
- ③生徒：落書きをした後に消さなかったことです。
- ④小林：違います。約束を破ったことが問題なのです。「ピアノを弾く」という目的以外で進路相談室に入室したことが問題なのです。そして、結果として落書きにつながりました。人は、同じ環境にいると徐々に慣れていきます。そして、その慣れがその後の自分の行動基準を甘くしていきます。「自分がルール」になるのです。そうではなく、「ルールに従う自分」になってください。

こんな話も聞きました。それは、「三階男子トイレの洗面所に置いてある石けん水の減りが異常に早い」そして、「それは一部の人々が不適切な使い方をしているから」というもの。

社会の時間に「公共の福祉」の考え方を学びました。学習で学んだことを日常生活に活かすこと、それが「学習が身につく」ということです。



栄養教諭の川内真紀子先生から、「毎日の食事と健康な身体づくり」という演題で講話をしていただきました。

講話の中では、

- ・ごはんをしっかり糖質をとることを心がけ、主食を抜かないことが大切。
  - ・バランス良く食べることが健全に成長することにつながる。
- といったお話をお聞きしました。

## さあ～準備はいいですか？

11月26日(木)・27日(金)、いよいよ2学期期末テストが行われます。このテストは2学期の評定、調査書の評定にとって大変重要な意味を持つものになります。

みなさんは、「受験生」です。今本気で取り組むべきものは学習です。明日から三日間の休みが待っています。こんな言葉があります。

【時間の使い方は命の使い方】

あなたは明日からの三日間、どんなふうに時間を使いますか？  
いつもと同じ時間の使い方をしますか？ それとも、将来のために時間を使いますか？